1　平成２６年度　御嵩小学校　研究構想

学力向上徹底プラン

嵩御嵩町教育夢プラン

「生きがいと共生をめざす人間性豊かな人」

自立力・共生力・創造力・自己実現力

〇学力向上推進事業

学校の教育目標

のびよう　きたえよう　せいいっぱい

みんなで学ぶ子　たすけあう子　けんこうな子

みんなが楽しい学校

岐阜県教育ビジョン

高い志とグローバルな視野をもって夢に挑戦し、家庭・地域・職場で豊かな人間関係を築き、地域社会の一員として考え行動できる「地域社会人」

・基本目標1
「確かな学力の育成と多様なニーズに対応した教育の推進」
・重点①「学力を核とした小・中学校教育の改善」

＜研究主題＞

「できた、分かった」という充実感を味わい、学び続ける児童の育成

・学習した知識・技能をもと、自ら課題を見つけ、粘り強く解決に向けて学び続ける子
・仲間と共に学び合う中で、互いのよさを見つけ、学力を高める子

教科の専門性を高める

・教科担任制の実施

担当教科でよりよい指導方法を追究する。

小中合同教科部会の実施

・9年を見通し指導の在り方を検討し磨き合う。
・継続した指導を行う。

感動ある授業と確かな学力づくり

A　学びが高まる指導計画の工夫

・各時間の役割と重点化、
・児童の思考の流れの必然を踏まえ、学びが高まる指導計画

B　学ぶ喜びが感じられる授業づくり

・TTや習熟度別少人数指導等で個に応じた指導の充実
・仲間との学び合いで深める活動
・分かりやすく意欲化できる教材提示（UD）
・教えること、考えさせること、習熟を図ることなど明確にしたメリハリのある指導
・次へつながる評価の工夫

C　学び合う学習集団づくりと学び方指導

・「聞く・話す」指導、学び合いの充実
・教科らしい学び方の指導
・補充的な指導の工夫
・個人の課題にあった学習指導
・家庭学習の指導と見届け

小中の連携を生かす

①小中合同の研修会

・互いの研究授業に参加する。
・9年間を見通した学び方指導の在り方を検討する。

②小中連携の3部会の実施

・健康づくり
・学び方づくり
・生き方づくり

③児童生徒の交流

・あいさつ運動

☆基盤となる指導の構え

凡事徹底

〇あいさつ　あとしまつ
〇早寝、早起き、朝ご飯

☆基盤となる指導の構え

自尊感情の醸成
〇良さ見つけ、価値付け
一人一人の子の存在感

指導改善サイクルを生かした実践推進（PDCA）

・学力状況調査の分析と指導方法の研究
4月(県の調査、全国学力調査）

・子供たちの実体から指導の成果と課題を見つめる　8月

・前期の指導を振り返りよりよい実践を求める2学期

・子供の姿から実態を分析し、来年度への指導の方向づくり　（県学力調査、CDT等）
3学期

方策をもとに、常に見直しをしながら、実践を進める